

赤外領域(2.4~10.5 μm)の新しいコンセプトの分光器



VFA Spectrometer Series

VFA-IR 4.8 (測定波長範囲 2.5 - 4.8 μm)

VFA-IR 10.5 (測定波長範囲 5.5 - 10.5 μm)

特 徴

小型 (125x75x37mm) 軽量(1.5kg)

低価格

動く部品が無い

赤外光のエアースパスが大気に曝されない

液体、粉体、固体など様々なサンプルの測定が可能

サンプルの前処理が不要

バッテリー駆動でどこでも使用可能

プロセス管理システム、品質管理、物質の同定、環境調査などの用途に最適



現場での IR 分析に、小型でポータブルなソリューションを低価格で提案します。

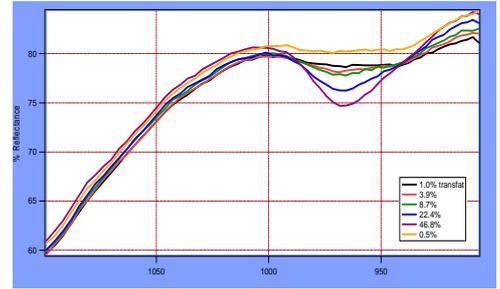
InfraSpec Variable Filter Array (VFA) IR Spectrometer は、生産ライン、野外、研究所内など様々な場所で赤外領域の反射および透過測定が可能な光源一体型小型分光器です。この新しい分光器は、ATR サンプルプレート、Pulsable Source と可変フィルター付きアレーディテクターを用いたデザインで構成されております(特許)。このデザインにより、可動部品が無い、光学経路は大気に曝されない、非常にコンパクト、軽量、低価格を実現しました。また、粉体、フィルム、液体、スラリーや固体などのあらゆるサンプルの測定を可能にしております。頑丈でポータブルな製品なので、現場の作業員が容易に操作出来る為、品質管理や工程管理の用途にも最適な製品です。

Variable Filter Array (VFA) Spectrometer

A New Concept in Infrared Instrumentation

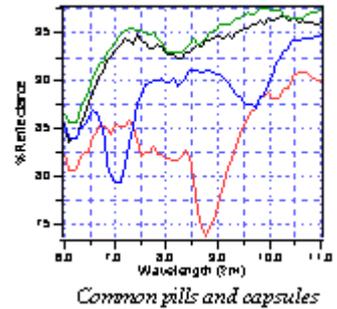
定量分析

赤外領域はある製品のキーとなる物質の定量を行うには理想的な波長範囲です。例えば食品業界では、様々な製品の反射スペクトルのレベルから脂肪や水分のレベルを容易に測定しております。

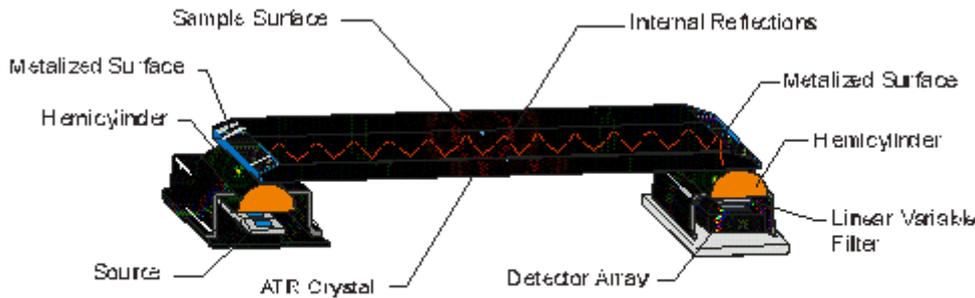


定性分析

製造現場で使用される原材料や材料の標準スペクトルは InfraSpec Variable Filter Array (VFA) IR Spectrometer 中のメモリーに保存する事ができます。入荷した積荷からのサンプルのスペクトルは3分以内にデータを得る事ができ、同定するための保存したデータと自動的に比較する事ができます。



VFA Spectrometer の内部構造



Optical Schematic of the InfraSpec VFA IR Spectrometer

VFA Spectrometer の主な仕様

| | 測定波長範囲 | 解像度 | ATR 結晶材料 |
|-------------|-------------------|------------------------------|--------------------|
| VFA-IR 4.8 | 2.5 ~ 4.8 µm | 0.04 µm(33cm ⁻¹) | CZ(Cubic Zirconia) |
| VFA-IR 10.5 | 5.5 ~ 10.5 µm | 0.08 µm(13cm ⁻¹) | ZnS(硫化亜鉛) |
| | ・外形寸法：125×75x37mm | ・電源：9V 1.5A | |
| | ・ディテクタ：パイロ(焦電素子) | ・重量：1.5kg | |
| | ・ディテクタ素子数：64 素子 | ・ATR サンプルプレートサイズ：50x16mm | |



〒115-0055 東京都北区赤羽西 1-2-14 MYビル 3F

オプトシリウス 株式会社

ウルクエンタープライズ 社日本総販売代理店
 TEL : 03-5963-6377 / FAX : 03-5963-6388
 E-mail : sales@optosirius.co.jp
 URL : <http://www.OptoSirius.co.jp>